

## 2023 稲成・むつみふれあい文化祭について

- ◆日時 令和5年11月12日(日) 13時～15時
- ◆会場 稲成小学校 体育館
- ◆内容 13:05～13:30 高雄中学校 吹奏楽部による演奏  
13:30～14:30 フラダンス披露(Hula Kapili)  
14:45～ 餅まき・お菓子まき(グラウンドにて)  
※雨天時は、体育館にて行います。



※9:00～11:30は体育館にて稲成小学校学習発表会が開催されます。  
地域の皆様方も参観できます。

## 稲成公民館 社会見学について

稲成公民館では、4年ぶりとなる日帰りの社会見学を下記のとおり開催します。  
稲成町・むつみの各地区を越えて交流する機会の一つです。  
人数に限りはございますが、是非ご参加ください。



- ◆日時 令和5年12月5日(火)  
7:00 稲成公民館前出発 18:30頃 稲成公民館前到着(予定)  
※駐車場に限りがありますので、なるべく乗り合わせ、自転車、バイク、徒歩で  
お越しください。
- ◆行程 京都市内  
仁和寺(参拝)～嵐山(昼食・自由散策)～東映太秦映画村(見学)  
※仁和寺は、高山寺が属する真言宗御室派の総本山です。
- ◆参加費 7,000円程度
- ◆対象者 稲成町・むつみ在住の方(18歳以上)
- ◆募集人数 30名(先着順)
- ◆締切 11月30日(木) 17時15分まで
- ◆申込先 稲成公民館 事務局(担当 津田) TEL 26-4925



# 令和5年11月号 公民館だより

## 稲成

未来へつなぐ道  
田辺市

発行：稲成公民館  
館長：倉谷 修治 主事：津田 祐司  
事務所：田辺市高雄一丁目23番1号  
市民総合センター内  
TEL：26-4925 FAX：25-6029  
田辺市ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/>  
稲成公民館区 人口及び世帯数 令和5年9月末現在  
人口3,193人 世帯数1,500世帯 男性1,504人 女性1,689人



## 「まこと・道義・まごころ」 稲成公民館長 倉谷 修治

令和5年度田辺市生涯学習(人権)推進員会・田辺市人権擁護連盟合同研修会が、9月30日に紀南文化会館で開催されました。株式会社 竹千代の代表取締役である谷 正義さんのヤングケアラーについて、ご自身の体験を踏まえながら講演をしていただきました。

今こそ「ヤングケアラー」とは、どのような立場にある子供たちのことなのかは少し理解することはできませんが、当時の谷さん(私たちの世代を含め)は、子供が弟や妹、おじいちゃん、おばあちゃんの世話をしながら、学校生活を送ることは特別なことではなく、むしろ当たり前のことだと思っていたとのことでした。だから家計を支える父親、母親がうつ病や統合失調症を患ったときも、ご両親の世話をしながら小・中学校生活を送っていたそうです。それでも、ひもじい思いや同級生から心ない言葉を言われ、自分の境遇にふがいなさを感じ、やけになったこともあり、何とかこの状況を変えたくて高校卒業後にホームヘルパー2級の資格を取得したことで介護の道に進み、現在は統合失調症と若年性認知症のご両親の介護を続けながら、介護や障がい者の方々を支援する施設を運営するまでに至っております。

谷さんは講演の最後に、当時の自分と同じようにつらい思いをしている子供たちがいるのなら、とにかく「たすけて」と叫ぼう!と締めくくりました。私たちも今後、子供たちの様子を気付けるよう機会あるごとに子供たちと関わりを持つよう心掛けていきたいと思いました。

さて、話は変わりますが、10月14日にJA紀南中央支所と稲成公民館の共催で、60歳以上の方を対象に「JA共済 交通安全教室」を開催したところ、当初の定員の50名を上回る多くの方々にご参加いただきました。「交通安全啓発ビデオ」、「レインボー体操」、落語家の春雨や雷蔵さんの「交通安全落語」とわずか2時間のスケジュールがあつという間に過ぎ、明るく元気に楽しい時間を過ごすことができました。中でも「レインボー体操」と「交通安全落語」では、日ごろ目にするのでできない参加者の皆様方の笑顔と笑い声にほっこりとした次第です。

最後に、ロシアとウクライナの戦争やイスラエルとパレスチナの紛争など暗いニュースが続く中で、心の片隅にとどめていただければとの願いで、映画「ラーゲリより愛を込めて」の一部をご紹介させていただきたいと思っております。

第二次世界大戦後、ソ連軍の捕虜となりシベリアのラーゲリ(強制収容所)に収監され、喉頭がんで余命3カ月と宣告された主人公が、尊敬する学校の先輩であり会社の上司から家族に遺書を残すことを勧められました。「戦争ってひどいものですね。」と声にならない声で、涙ながらに呟きました。そして、四人の子供たちへの遺書の中で、「最後に勝つものは、まこと・道義・まごころである。人の世話にはならず、人に対する世話は進んでせよ。無意味な虚勢はよせ。立身出世などどうでもいい。最後に勝つものは道義だぞ。」と残しました。第二次世界大戦後、運命に翻弄されながらも再開を願い続けた夫婦の11年にもおよぶ愛の物語の一部です。

公民館では、11月12日(日)に「2023 稲成・むつみ ふれあい文化祭」を開催します。  
皆さまのご来場を心からお待ちしております。

## JA共済 交通安全教室を開催しました

10月14日（土）、JA紀南中央支所様との共催で「交通安全教室」を開催しました。

最初に交通安全に関する動画を視聴し、イスに座ったままできる簡単な体操である「レインボー体操」を参加者全員で行いました。

休憩を挟んだ後、落語家の春雨や雷蔵（はるさめや らいぞう）さんの交通安全落語が行われ、会場は笑いで包まれ、交通安全について楽しく学ぶことができました。



## 中衛文庫を復活させました！

6月号公民館だよりでご紹介しましたが、稲成町出身で農学博士であった榎本中衛氏（個人）のご遺族が当地域の農業振興のために多数の書籍を寄贈していただいております。5月3日に町内会関係者の皆様方のご協力により、公民館1階ロビーに移設したところです。

この度、これらの書籍の寄贈に関する経緯が「稲成小学校100年史」にて確認できましたので、ご紹介します。

榎本中衛氏は、昭和31（1956）年に京都大学を定年退官し、名誉教授となり、昭和32（1957）年に近畿大学農学部長を兼任されました。

四季折々にお墓参りを兼ねて稲成町に帰郷された際には、町及び市主催の農事講演会の講師として、お話くださったこともあったようです。

昭和33（1958）年、稲成小学校の理科器具の充実のために多額のご寄付をいただき、同校の修学旅行生が京都を訪れた際には、わざわざお出でいただき色々とお世話になったとのことでした。

昭和36（1961）年7月28日、京都市北区の自宅で69歳をもって永眠されました。

同氏のご遺志により、当地域の農業の振興のためにご遺族の榎本たゝゑ夫人により、昭和37年11月3日の「文化の日」を記念して、「中衛文庫」が贈られました。

なお、当時図書の購入については、近畿大学農学部の助教授であった杉野守氏（下村区出身）に選択していただいたとのことでした。

このような歴史を踏まえ、今回「中衛文庫」の復活に至りました。公民館にお越しの際は、是非手に取ってご覧いただければと存じます。



## これであなたも スマホマスター!!!

公民館のスマホ講座で  
楽しくスマホを  
学びましょう

地域の方を講師にお招きし、スマホ講座を開講します。  
少人数の講座でゆっくり学べますので、お気軽にご予約ください！  
※講座中にご自身のスマホで通信をした場合の通信料は自己負担となります。

### スマホ基本編

11月17日（金）10時～（1時間程度）

会場 稲成公民館 2階研修室

- スマホとは
- マナーモードにする方法
- 写真の撮り方 …など

### LINE基本編

11月17日（金）13時～（1時間程度）

会場 稲成公民館 2階研修室

- 画面操作の基本
- 友達登録の方法
- メッセージの送り方 …など

以下は各講座共通です。

定員：6人

申込期間：11月8日～11月15日

申込み  
稲成公民館 事務局  
(Tel 26-4925)

### ☆今後の開講予定☆

令和6年1月19日（金）10時～

令和6年1月19日（金）13時～

令和6年2月16日（金）10時～



## 令和5年秋季全国火災予防運動

令和5年11月9日（木）から11月15日（水）までの一週間、全国一斉に「秋季全国火災予防運動」が実施されます。住宅用火災警報器の設置はお済みですか？火の元には十分注意しましょう。

令和5年度全国統一防火標語 「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

【お問い合わせ】田辺市消防本部 予防課 Tel：0739-26-9954



田辺市消防本部 YouTube公式チャンネル  
住宅用火災警報器 紹介動画